

JAF公認準国内競技

2022年JAF中部近畿ラリー選手権 第4戦

2022年JMRC近畿SSラリーシリーズ 第3戦

「丹後半島ラリー2022」

Supported by  中央ビジネスグループ

特別規則書

後援 京丹後市

2022年8月20日(土)～8月21日(日)

丹後半島ラリー2022

大会組織委員会

目次

第1条	プログラム	1
第2条	競技会の名称	2
第3条	競技の格式	2
第4条	競技種目	2
第5条	開催日程および開催場所	3
第6条	競技会本部（HQ）及びサービスパーク	3
第7条	コース概要	3
第8条	オーガナイザー	3
第9条	組織	3
第10条	参加申込受付期間	4
第11条	参加申込および問合せ先（大会事務局）	4
第12条	保険	5
第13条	音量規制	5
第14条	参加台数および受理	5
第15条	レッキの実施方法	5
第16条	公式車両検査	6
第17条	タイヤおよびホイール	6
第18条	セレモニアルスタート/フィニッシュ	6
第19条	タイムコントロール	6
第20条	スペシャルステージ	6
第21条	整備作業	7
第22条	賞典	7
第23条	競技会の成立、延期、中止、または短縮	7
第24条	選手権外併設クラス	7
第25条	本規則の施行ならびに記載されていない事項	8
第26条	新型コロナウイルスによる感染症対策について	8
細則1		9
細則2		10
細則3		10
細則4		11
細則5		12
細則6		13
細則7		13
細則8		13

公示

2022年JAF中部近畿ラリー選手権第4戦「丹後半島ラリー2022」は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、2022年日本ラリー選手権規定、2022年JMRC近畿共通規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第1条 プログラム

アイテム	日時	場所
参加申込の開始	7月15日（金）10:00～	大会事務局
参加申込の締切	7月29日（金）～20:00	大会事務局
サービスパークオープン	8月20日（土）07:00～	京都産業21北部支援センター駐車場
ラリーHQの開設時間	8月20日（土）07:00～19:00	峰山総合福祉センター
	8月21日（日）07:00～17:00	峰山総合福祉センター
公式掲示板設置時間	8月20日（土）07:00～19:00	HQ・技術本部
レッキ受付/ロードブック発行	8月20日（土）07:20～07:50	サービスパーク・技術本部
レッキブリーフィング	8月20日（土）07:50～08:00	サービスパーク・技術本部
レッキ	8月20日（土）08:00～13:30	
JAF救急活動セミナー	8月20日（土）14:00～16:00	峰山総合福祉センター
サービス受付	8月20日（土）10:00～16:30	HQ
参加確認	8月20日（土）16:10～16:50	HQ
公式車両検査	8月20日（土）16:30～18:00	公式車検場
第1回審査委員会	8月20日（土）18:00～	峰山総合福祉センター
スタートリスト公示	8月20日（土）19:00	公式掲示板・HP
スタート	8月21日（日）09:30	サービスパーク
ラリーフィニッシュ	8月21日（日）14:27(予定)	サービスパーク
暫定結果発表	8月21日（日）15:30(予定)	公式掲示板
サービスパーククローズ	8月21日（日）17:00	京都産業21北部支援センター駐車場

※表彰式は行わない。（賞典は、HQに取りに来ること）

第2条 競技会の名称

2022年JAF中部近畿ラリー選手権 第4戦
2022年JMRC近畿SSラリーシリーズ 第3戦
「丹後半島ラリー2022」

第3条 競技の格式

JAF公認：準国内競技 JAF公認番号 2022-3307号

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従った
スペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

日 程：2022年8月20日(土)～8月21日(日)
場 所：京都府京丹後市周辺
ラリースタート：京都府京丹後市峰山町荒山225
ラリーフィニッシュ：京都府京丹後市峰山町荒山225

第6条 競技会本部（HQ）及び、サービスパーク

所在地：京都府京丹後市峰山町杉谷691
名 称：H Q； 峰山総合福祉センター
電話番号：090-6916-4610（競技長携帯）
所在地：京都府京丹後市峰山町荒山225
名 称：サービスパーク；京都産業21北部支援センター 駐車場
電話番号：090-1915-0616（技術委員長携帯）
開設日時：8月20日（土）07：00～19：00
8月21日（日）07：00～17：00

*レイアウトは細則4に示す

第7条 コース概要

スペシャルステージの路面：舗装（アスファルト、ターマック等）
総 走 行 距 離：124.15km
スペシャルステージの総距離：44.21km
スペシャルステージの数：4本
セ ク シ ョ ン の 数：2
レ グ の 数：1

第8条 オーガナイザー

大阪電気通信大学体育会自動車部(OECU-AC)
所在地：〒599-8261 大阪府堺市中区堀上町31-6
代表者：梅津 祐実
連絡先：090-6916-4610
チームフェリアス（FERIAS）
所在地：〒603-8841 京都府京都市北区西賀茂北今原町30-5
代表者：小牧 靖昌
連絡先：090-3487-2266

第9条 組 織

- 9.1 大会役員
大 会 会 長 中山 泰（京丹後市長）
- 9.2 大会組織委員会
組 織 委 員 長 小牧 靖昌
組 織 委 員 笹本 力也
組 織 委 員 梅津 祐実

9.3 競技会審査委員会

競技会審査委員長 船越 潤 (JMRC近畿派遣)
競技会審査委員 宮前 信彌 (JMRC中部派遣)

9.4 競技役員

競 技 長 梅津 祐実
副 競 技 長 小牧 靖昌
副 競 技 長 松下 将也
副 競 技 長 笹本 力也
コース委員長 山田 広樹
計 時 委 員 長 進 政範
技 術 委 員 長 田岡 一浩
サービスコーディネーター 田中 秀明
救 急 委 員 長 嵩田 浩一
大会医師団長 向坂 英樹
競技会事務局長 吉廣 雅人

9.5 コンペティターリレーションオフィサー (CRO)

CRO 藤田 洋文 ※行動予定は細則3に示す。

第10条 参加申込受付期間

10.1 受付開始

2022年7月15日(金) 10:00

10.2 受付締切

2022年7月29日(金) 20:00

第11条 参加申込および問い合わせ先 (大会事務局)

11.1 丹後半島ラリー2022事務局

住 所：〒612-0029 京都市伏見区深草西浦町6-8-1

担当者：吉廣雅人

T e l : 090-1488-8736 (平日18時以降、土日終日)

F a x : 075-200-1389

E-mail : tango_rally_2022@zeus.eonet.ne.jp

11.2 参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込期間内に大会事務局に電子メールで送付し、11.5の金融機関に参加料を振り込む事。

①提出書類

1. 参加申込書 (ボタンで送付又は記入後保存したデータをメールに添付の事)
2. 誓約書 (当日の参加確認受付で提出、自署のみコピー不可)
3. 車両申告書 (保安基準適合品であるマフラーの資料を含む)
4. サービス申込書
5. レッキ参加申込書
6. 振込明細書コピー
7. 自動車検査証の写し
8. 第12条に関する対人賠償保険、対物賠償保険及び搭乗者保険 (共済) の写し
9. ドライバー及びコ・ドライバーのライセンスおよび運転免許証の写し
10. JMRC個人会員証もしくは、個人会員申込書の写し
11. 申込明細書

11.3 競技参加料

- ・選手権クラス、SSラリークラス 62,000円 (レッキ参加料含む)
- ・全国のJMRC会員は受付時に、会員証等の確認により1人1,000円返金します。
- ・サービスカー登録料 5,000円 (1台1区画)
- ・サービススペース追加料金 3,000円 (追加1区画)
- ・サービスクルー登録料 1,000円 (1名)

11.4 その他

- ・標準サービススペース 2区画 (1区画 2.5m×5m)
- ・追加スペースには限りがあります。
- ・他のクルーとのサービススペースの共有は自由とする。
- ・サービススペースで整備にかかわるスタッフは、全員サービス登録すること。
- ・宿泊・食事代は含まれないので各自手配のこと。
- ・推奨宿は、インフォメーションで示す。
- ・正式受理後の車両、乗員変更の場合は、2,000円の手数料を必要とする。

11.5 競技参加料金の支払い方法

競技参加料の支払い方法は、下記銀行口座への振込とする。

※京都銀行 墨染支店(194) 普通：4048428
名義：吉廣雅人(ヨシヒロマサト)

※振込手数料は申込者の負担とする。

※振込名義は参加者とする。

第12条 保険

2022年日本ラリー選手権規定第18条に基づき、対人賠償保険1,000万円以上、対物賠償200万円以上(免責20万以下)、ならびに搭乗者保険1,000万円以上(または共済等)に加入していること。尚、オーガナイザーの用意した対人対物保険に加入する場合は、事務局に問い合わせること。

JMRC近畿ラリー部会互助会・JMRC中部ラリー互助会およびその他の地区のラリー競技に有効(対人対物補償)なJMRCの互助会等での参加を認めます。

※各保険および互助会等の限度額を超えた場合は自己責任とし、主催者は一切責任を負いません。

第13条 音量規制

本競技会に使用できるマフラーは、保安基準適合品であること。

また、平成22年4月以降に製作された車両については、そのマフラーが保安基準適合品であることを証明できる資料を車両申告書に添えて提出し、また常に携行すること。

第14条 参加台数および受理

本競技会の総参加台数は、地方選手権、選手権外併設クラスを合計して、60台までとする。正式受理はエントリーリストにて大会主催者WEB サイト

(JMRC近畿ラリー専門部会：<http://rally2022.starfree.jp>)に公示する。

- ・国内競技規則4-19による参加拒否の場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料は返還される。

第15条 レッキの実施方法

15.1 レッキ参加受付日時

2022年8月20日(土) 7:20~7:50

15.2 レッキ受付場所

京都府京丹後市峰山町荒山225 京都産業21北部支援センター(技術本部)

15.3 スケジュール

レッキのスケジュールは、細則2に示す。

15.4 レッキ用ゼッケン

レッキの間、車両はレッキ用ゼッケンを貼付しなければならない。

15.5 ルート

各クルーは、各スペシャルステージを2回走行できる。

15.6 遵守事項

レッキの間、競技者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも他の道路使用者の安

全と権利を尊重しなければならない。

15.7 報 告

レッキ中のいかなる違反も大会審査委員会に報告される。

15.8 レッキ時の事故・違反・暴走

レッキ中の事故・違反・暴走に対し競技会審査委員会の裁定により失格または、タイムペナルティ60秒を上限とする罰則が適用される。

第16条 公式車両検査

16.1 公式車両検査は時間を指定して行う。

尚、各参加車両の検査時間はコミュニケーションにて示す。

16.2 規定時間内に車検に合格しない参加車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与える場合がある。

16.3 上記16.2において、修正時間内に修復し、10,000円の再車検手数料を支払った上で、再車検に合格した場合はスタートすることができる。

16.4 公式車検場で書類検査を行いますので原本書類を用意しておくこと。

第17条 タイヤおよびホイール

17.1 ホイール

JAF公示「2022年JAF地方ラリー選手権のクラス区分等について」に従うこと。
http://jaf-sports.jp/news/detail_000476.htm

17.2 タイヤ

本競技会で使用できるタイヤの本数は、規制しない。

ただし、トレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が維持されていること。

第18条 セレモニアルスタート/フィニッシュ

コロナウィルス感染予防のため、セレモニアルスタートおよびフィニッシュ等の儀典は行わない。

第19条 タイムコントロール

19.1 公式時刻

日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

19.2 最終のタイムコントロール

本競技会においてTC4Aは早着のペナルティの対象としない。

第20条 スペシャルステージ

20.1 計測

印字機能を持つクロノメーターにて1 / 10秒まで計測する。

20.2 スタート

スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。

20.3 スタート合図

スペシャルステージ(SS)のスタート合図は、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定第25条6に従って行う。(本競技会では特別規則書(細則5)にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

第21条 整備作業

21.1 監督役員

9.4に記載されている。技術委員長が監督を行う。

21.2 整備作業の場所

サービスパーク（京都産業21北部支援センター駐車場）

21.3 サービスカー

第11条に従って登録されたサービスカーには専用の車両通行証を発行する。常に外部から見える場所にこの車両通行証を貼り付けること。車両通行証が無い車両はサービスパーク内に入ることができない。サービスカーは与えられた区画以外の場所に駐車することは出来ない。

21.4 整備作業の報告

技術委員長の許可を必要としない整備作業については、作業前に申告の必要は無いが作業後にロードブックに綴じ込まれた申告書を技術委員長へ提出すること。

第22条 賞典

地方選手権・SSラリーシリーズ

DE-1	: 1~3位	JAFメダル・副賞、4~6位	副賞
DE-2	: 1~3位	JAFメダル・副賞、4~6位	副賞
DE-5	: 1~3位	JAFメダル・副賞、4~6位	副賞
DE-6	: 1~3位	JAFメダル・副賞、4~6位	副賞

尚、JAFメダルを除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。この場合の正式な賞典内容は公式通知にて告知される

第23条 競技会の成立、延期、中止、または短縮

23.1 安全上または不可抗力のため競技会実施あるいは続行が困難になった場合、競技会審査委員会の決定により競技会の延期、中止または短縮を行う場合がある。

23.2 競技会の延期のため参加者が出場できない場合、または中止の場合は参加料を返還する。正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。但し、ラリー開催15日前以降に大規模な災害等により大会を中止せざるをえない場合は総参加費の70%を返金する。

第24条 選手権外併設クラス

24.1 クラス区分

チャレンジ

気筒容積/駆動方式および車両区分によるクラス分けは行わない

24.2 参加車両

チャレンジクラス

JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRRN、RJ、RF、RPN、AE車両とする。

24.3 参加資格

チャレンジクラス

本競技会の本クラスへの参加は、2022年全日本ラリー選手権統一規則の第2章第4条の2)から5)を満たすこと。

24.4 参加料

- | | |
|---------------|--------------------|
| チャレンジクラス参加料 | 50,000円 (レッキ参加料含む) |
| ・サービスカー登録料 | 5,000円 (1台1区画) |
| ・サービススペース追加料金 | 3,000円 (追加1区画) |
| ・サービスクルー登録料 | 1,000円 (1名) |
- ・オーガナイザーの用意した保険に加入する場合は、事務局に問い合わせること。
 - ・参加申込締切り後の車両、乗員変更の場合は、2,000円の手数料を必要とする。
 - ・国内競技規則4-19による参加拒否の場合の参加料は、2,000円の手数料を差し引き返還される。
 - ・標準サービススペース 2区画 (1区画 2.5m×5m)
 - ・追加スペースには限りがあります。
 - ・他のクルーとのサービススペースの共有は自由とする。
 - ・サービススペースで整備にかかわるスタッフは、全員サービス登録すること
 - ・宿泊・食事代は含まれないので各自手配のこと。
 - ・推奨宿は、インフォメーションで示す。

24.5 賞典

チャレンジ：1～3位 副賞

各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。

この場合の正式な賞典内容は公式通知にて告知される。

24.6 その他

上記以外の事項は、本特別規則第1条から第23条および25条、26条に従うこと。

第25条 本規則の施行ならびに記載されていない事項

25.1 本規則の適用は、競技会の参加申込受付と同時に有効となる。

25.2 本規則に記載されていない競技に関する細則は、JMRC近畿共通規則に従う。

25.3 本規則に記載されていない競技運営の細則、変更及び参加者に対する指示事項は公式通知によって示す。また、その示す範囲において、すでに示された指示に優先するものとする。

25.4 各規則書発行後、JAFによって決定された事項は、すべての規則に優先する。

第26条 新型コロナウイルスによる感染症対策について

丹後半島ラリー組織委員会では、主催する立場として最新情報の収集に努め、具体的な対応策を考えています。参加者、選手、チームスタッフをはじめとした関係者の皆様へコミュニケーションで感染対策へのご協力を依頼致しますので、よろしくお願い致します。マスク着用、咳エチケットや手洗い等の感染対策に努めていただきますよう、お願い致します。

丹後半島ラリー2022
大会組織委員

細則1
アイテナリー

JAF中部近畿ラリー選手権・JMRC近畿SSシリーズ アイテナリー							
ラリー行程表(ITINERARY)					2022.07.14Ver5		
2022.8.21 (Sun)							
TC/SS	場 所	SS距離	リエゾン距離	総移動距離		1号車時刻	
Section 1	TC0	サービスパーク (京都産業21北部支援センター駐車場)	-	-	-		9:30
	TC1	延利	-	11.80	11.80	30'	10:00
	SS1	成相線リバース	12.47	-	-		10:03
	TC2	世屋高原	-	3.16	15.63	25'	10:28
	SS2	角突線リバース	9.53	-	-		10:31
	TC2A	サービス入口		25.02	34.55	55'	11:26
		サービスパーク	(22.00)	(39.98)	(61.98)	45'	12:11
	TC2B	サービス出口・リグループ入口	-	-	-		12:11
		リグループ	(22.00)	(39.98)	(61.98)	10'	
Section 2	TC2C	リグループ出口	-	-	-		12:21
		給油(JA-SS)	-	(2.33)			
		(TC0~給油)	(22.00)	(42.31)	(64.31)		
	TC3	スイス村	-	25.06	25.06	55'	13:16
	SS3	角突線	9.20	-	-		13:19
	TC4	上世屋	-	3.15	12.35	20'	13:39
	SS4	成相線	13.01	-	-		13:42
TC4A	ラリーフィニッシュ (京都産業21北部支援センター駐車場)		11.75	24.76	45'	14:27	
	パルクフェルメ入口		-	-			
	パルクフェルメ	(22.21)	(39.96)	(62.17)			
	ラリートータル	44.21km	79.94km	124.15km			
* 参加台数60台で算出							
* TC4Aのタイムコントロールについては、早着ペナルティーの対象としない。							

細則2

レッキスケジュール

SS1	8:20~	9:00
SS2	8:40~	9:20
SS1	9:40~	10:20
SS2	10:00~	10:40
SS3	10:50~	11:30
SS4	11:10~	11:50
SS3	12:10~	12:50
SS4	12:30~	13:10

細則3

コンペティターズリレーションズオフィサー (CRO)



藤田 洋文

携帯電話：ロードブックP1に記載

行動スケジュール

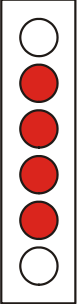
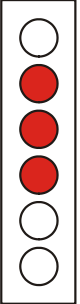
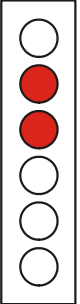
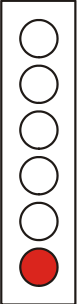
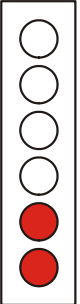
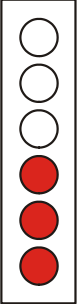
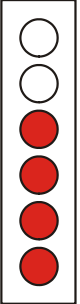
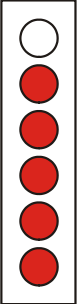
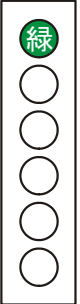
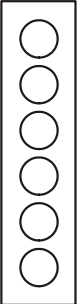
8月20日(土)	レッキ受付	7:20	~	7:50
	参加確認	16:10	~	16:50
	公式車両検査	16:30	~	18:30
	審査委員会	18:00	~	
8月21日(日)	サービスパーク	8:30	~	
	リグループ	12:00	~	
	再車両検査	14:30	~	

細則4

HQレイアウト、サービスパークのレイアウト
詳細は公式通知にて公示する。

細則5

スタートシグナルシーケンス及び手順

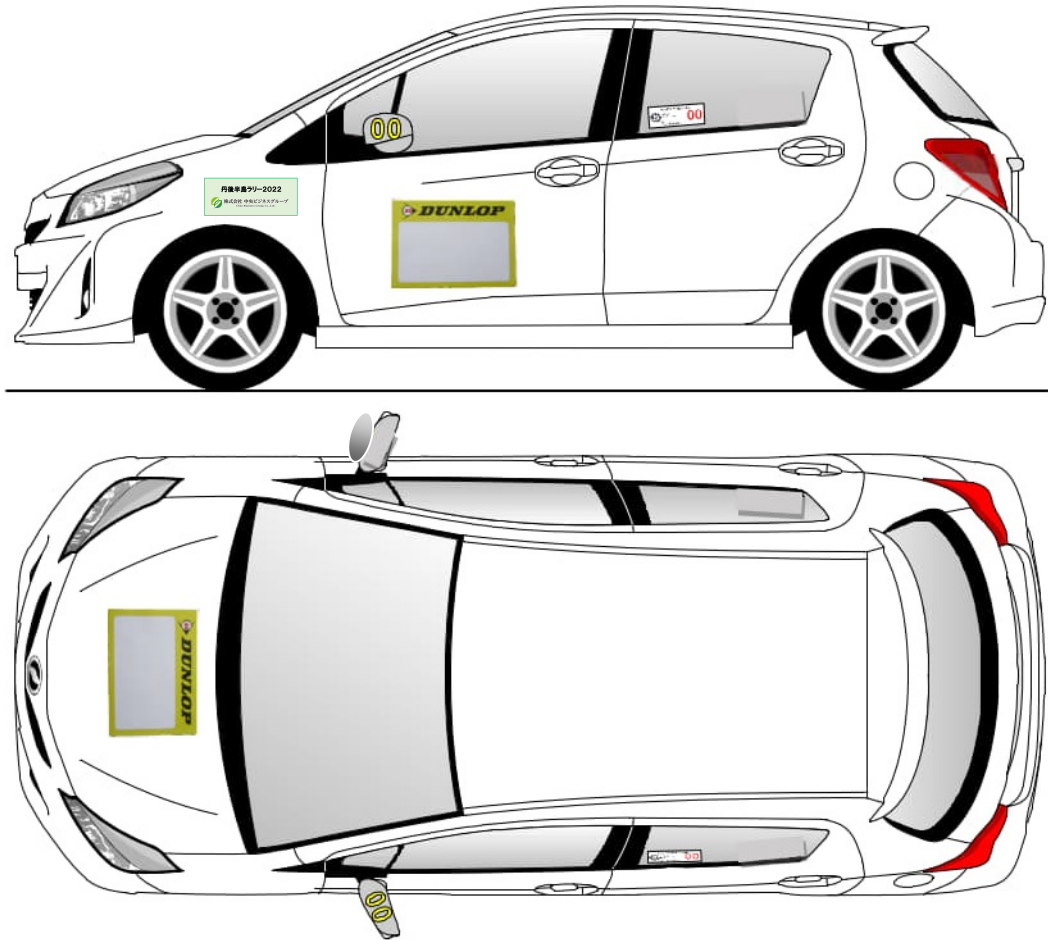
	① スタート30秒前 4個の赤ランプ点灯
	② スタート15秒前 3個の赤ランプ点灯
	③ スタート10秒前 2個の赤ランプ点灯
	④ スタート5秒前 1個の赤ランプ点灯
	⑤ スタート4秒前 2個の赤ランプ点灯
	⑥ スタート3秒前 3個の赤ランプ点灯
	⑦ スタート2秒前 4個の赤ランプ点灯
	⑧ スタート1秒前 5個の赤ランプ点灯
	⑨ スタート 全ての赤ランプ消灯 同時に緑ランプ点灯
	⑩ スタート20秒後 緑ランプ消灯

このシステムが故障した場合は、クローに十分聞こえる声で30秒—15秒—10秒—5秒—4秒—3秒—2秒—1秒の順にカウントダウンする。

細則6

ゼッケンおよび広告

- | | |
|---------------|--------------------------|
| ゼッケン | : 左右ドアおよびボンネットの計3枚 |
| JAF公認ラリー競技会之証 | : 左リアウィンドウ |
| ドアミラーゼッケン | : 左サイドミラー（レッキ時貼ること） |
| 協賛ステッカー | : 左右フェンダー各1枚（中央ビジネスグループ） |



細則7

スペシャルステージ

本競技会は、スーパースペシャルステージを行わない。

細則8

サービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。